



一致団結した素晴らしい「運動会」でした①

天気心配をすることもなく、運動会当日を迎えました。早朝から、先生たちでライン引きをしたり、机やイスの汚れを拭いたりと準備に取り組みました。種目で使う玉入れや棒、等旗が準備テントに運び込まれ、放送機器が設営され、そして三角旗がピンと張り直される…どんどん運動場開始に向けて、会場が整えられていきました。登校してきた子どもたちからも、やる気が感じられました。教室で健康観察をした後、準備運動を済ませて、運動場に出ていきました。5・6年生は入場行進のスタート位置に、1～4年生は、準備テントにスタンバイしたところで、8時30分！開会式がスタートしました。



開会式 国旗・校旗・優勝旗に続いて、赤・白の団旗、学級旗を手にした子どもたちを先頭に、堂々と入場してきました。テント内から参加している1～4年生も一緒に、これから始まる運動会に向けて、心を一つにしてがんばろうという雰囲気の高まりを感じました。一年生のはじめの言葉も立派でした。昨年度は赤白同点優勝というまれにみる結果でしたので、優勝旗は赤白二人の団長と一緒に持って返還されました。児童会テーマの発表や誓いの言葉と続き、開会式は終了しました。



応援合戦

プログラム1番は、応援合戦です。朝や放課後の時間を利用して練習を重ねてきた応援団メンバーが、声を出し、体全体を使って演舞をしました。赤・白それぞれの演舞に続いて、合同で行われた気合の入った“プレープレー大江”のエールがあり、力がみなぎってきました。

